

■作業のポイント

これで本当にいいの? と思ってしまいうぐらい簡単。ただし使用前には1回だけが事前セッティングが必要なのでお忘れなく。



■作業時間 ……40分

■難易度 ……★★★★

■使用工具 ……六角レンチ



pivot 3-DRIVE COMPACT



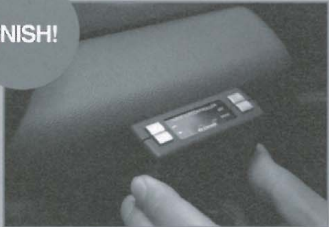
【アイテムプロフィール】

pivot 3DRIVE COMPACT 価格：2万9400円

©:ピボット tel.0263-46-5901

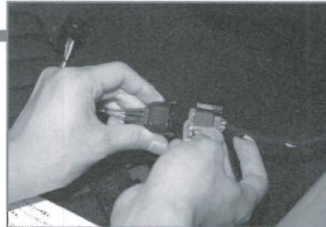
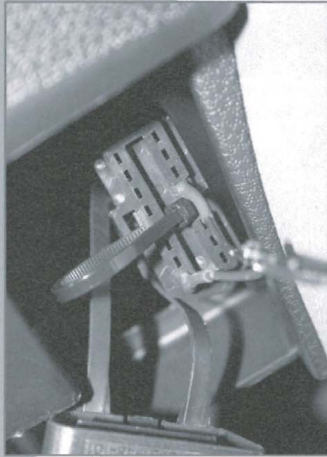
http://pivotjp.com

FINISH!



表示が見やすくスイッチの操作も行きやすい位置にコントローラーを両面テープで固定しフィニッシュ。

ユニットのコネクターを運転席足元にある故障診断コネクターと接続すれば配線作業は完了。



ミニ専用ハーネスを車両側アクセルコネクタに接続。これで配線作業の半分は終了。



START!

アクセルの根元のゴムカバーを取って付属の六角レンチでネジを外せばアクセルが取り外せる。

「コンパクト&エコ」をコンセプトに進化

薄型でコンパクトになっただけでなくパーツ点数も減り取り付けが楽チン

装着すれば確実に燃費向上が期待できるエコアイテムとして人気の「ピボット・3ドライブ」。原理を説明するとスロットルバルブ開度を調整して、緻密な制御を行うことで燃料消費を抑える構造。つまりノーマルと同じ量だけアクセルを踏み込んでもスロットルバルブ開度が小さくなる分、エンジンに送り込まれる燃料も減らされるというわけだ。半ば強制的なエコアイテムだけに効果も納得だけでなく、3ドライブが凄いのには単なる

燃費最優先のスロットルコントローラーにとどまっていないうこと。名前が示す通り3つのモード、すなわち「ノーマル」「エコノミー」「スポーツ」が選べ、エコノミーなら先に挙げた特性が、またスポーツを選べばノーマルよりも俊敏なレスポンスや回転上昇へと一新。絶対的なパワー/トルクは同じでもフィーリングが変わるため、ノーマル以上に気持ち良いドライブを実現する。

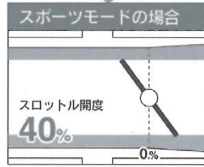
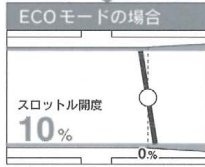
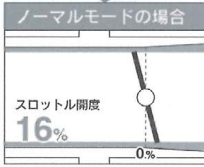
加えてエコノミー&スポーツ両モードでは特性を切り替えられる点にも注目。調整範囲はそれぞれ5段/7段と幅広く、ドライバー

の好みや走行状況に応じて自由に選べる。もちろん判断に迷ったらノーマルにすれば本来の特性に戻るの心配無用。街中は自然なノーマル。アクセル一で済む高速クルージングではエコ最大に切り替え、ワインディングに入ったらスポーツ各段の違いを味わいつつ走行、などケースバイケースで使い分けても楽しい。

今年から小さく低価格な「コンパクト」、薄型でスッキリ装着できる「フラット」も加わり、ますますラインアップ充実。付けた人誰もが口をそろえるその効果、今度はアナタが体感する番だ。

ノーマルモード	純正特性
ECOモード	ECOモード最大・Ec5
スポーツモード	スポーツモード最大・SP7

アクセル開度
20% 例



燃費やフィーリングの変化を可能にした秘密。カギはエンジン内に流れ込む空気量を調整するスロットルバルブが握っている。3ドライブを装着すると、たとえばアクセルをノーマルと同じ量だけ踏み込んでもエコノミーではスロットルバルブが6割程度しか開かず、逆にスポーツだと倍以上開き（いずれも最大段階時）、特性の違いにつながるのだ。

まだまだあるぞ!! 3DRIVE「MINI用」



THR-BM 価格：3万3600円
昨年デビューしベストセラーになったスタンダードモデル。



THF-BM 価格：3万4650円
装着時のスタイルがスッキリとまる14mmの薄型モデル。